

I-1 学校防災全体計画

宮城県名取北高等学校

安全教育に関する法令等 <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法 ・学校教育法 ・学校保健安全法及びその他関連法 ・教育委員会の方針、目標等 		学校教育目標 <ol style="list-style-type: none"> 人間を愛し、知性を養い、情操を陶冶して豊かな人格を備えた逞しい人間を育てる。 創造の精神を尊び、積極的に自己開発に努める人間を育てる。 新しい時代・社会における自己の役割を認識し、郷土及び社会に貢献する人間を育てる。 	安全に関する学校の現状 <ul style="list-style-type: none"> ・学校は、海より 5 キロメートル以上離れたところにある。しかし、海沿いの閑上地区が津波浸水区域となり、今回の津波で甚大な被害があった。 ・現在年2回の防災訓練を実施している。 ・東日本大震災を機に、より一層、防災教育の充実を図っている。 								
学習指導要領		防災教育の目標（重点） <ul style="list-style-type: none"> ・「自らの身を守り、乗り切る力」の育成 ・「知識を備え、行動する力」の育成 ・「地域の安全に貢献する心」の育成 ・「安全な社会に立て直す力」の育成 ・「安全安心な社会づくりに貢献する心」の育成 									
各教科・LHR <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の現状と対策 ・災害メカニズムの知識 ・地域の地理的特性 ・防災体制等の理解 ・防災意識の高揚 ・奉仕活動の理解 ・応急処置(応急手当)等 		防災教育 防災学習 [防災指導] <ul style="list-style-type: none"> ○教育活動全体(行事・各教科・特別活動等)を通じた防災教育の推進 ○災害発生時のための生活能力習得 ○避難訓練の実施—地域と連携しての合同訓練 ○授業時間以外での集合訓練 ○防災教育の指導方法・内容の工夫および改善 防災管理 <ul style="list-style-type: none"> ○避難場所の設定(第一:校庭、第二:校舎3・4階 第三:体育館 第四:武道場等) ○危険箇所の確認 ○防災計画(マニュアルを含む)及び避難所運営マニュアルの作成 ○避難経路の点検 ○日常の災害に対する施設・設備の安全点検 組織活動 <ul style="list-style-type: none"> ○教職員の役割の明確化 ○家庭や地域及び関係機関との連携 ○教職員の防災対応能力や応急処置能力の向上 ○心のケア対応能力の充実 	特別活動 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>学級活動</td><td>・災害時の自分自身の安全に加えて、災害時の被害者の救出や地震後の火災発生防止など二次災害を防ぎ、家庭や地域の人々の安全を守るために必要な事柄を取り上げ、理解できるようにする。また、家庭での災害に関する日常の備えに当たって、積極的な役割が果たせるようとする。</td></tr> <tr> <td>生徒会活動</td><td>・被災地の学校へのメッセージや募金活動など、生徒の創意を生かした自発的・自動的な活動を推進する。</td></tr> <tr> <td>学校行事</td><td>・地域の関係機関と連携した実践的な避難訓練の実施や地域と一体となった防災訓練の実施等により、進んで防災対応能力を身に付けようとする態度を育てる。</td></tr> <tr> <td>部活動</td><td>・それぞれの個性、特技を生かしながら、集団への所属感、連帯感を高め、助け合いの心を育てる。</td></tr> </tbody> </table>	学級活動	・災害時の自分自身の安全に加えて、災害時の被害者の救出や地震後の火災発生防止など二次災害を防ぎ、家庭や地域の人々の安全を守るために必要な事柄を取り上げ、理解できるようにする。また、家庭での災害に関する日常の備えに当たって、積極的な役割が果たせるようとする。	生徒会活動	・被災地の学校へのメッセージや募金活動など、生徒の創意を生かした自発的・自動的な活動を推進する。	学校行事	・地域の関係機関と連携した実践的な避難訓練の実施や地域と一体となった防災訓練の実施等により、進んで防災対応能力を身に付けようとする態度を育てる。	部活動	・それぞれの個性、特技を生かしながら、集団への所属感、連帯感を高め、助け合いの心を育てる。
学級活動	・災害時の自分自身の安全に加えて、災害時の被害者の救出や地震後の火災発生防止など二次災害を防ぎ、家庭や地域の人々の安全を守るために必要な事柄を取り上げ、理解できるようにする。また、家庭での災害に関する日常の備えに当たって、積極的な役割が果たせるようとする。										
生徒会活動	・被災地の学校へのメッセージや募金活動など、生徒の創意を生かした自発的・自動的な活動を推進する。										
学校行事	・地域の関係機関と連携した実践的な避難訓練の実施や地域と一体となった防災訓練の実施等により、進んで防災対応能力を身に付けようとする態度を育てる。										
部活動	・それぞれの個性、特技を生かしながら、集団への所属感、連帯感を高め、助け合いの心を育てる。										
LHR <ul style="list-style-type: none"> ・生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する ・勤労の尊さや意義を理解し、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める。 		各学年の防災教育目標 <table border="1"> <thead> <tr> <th>1学年</th><th>2学年</th><th>3学年</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体験や情報を通じて、防災・安全に関する知識を理解し、自分自身で身を守る方法を身に付けさせる。</td><td>体験や情報を通じて、防災・安全に関する知識を理解し、自分自身で身を守る方法を身に付けさせる。</td><td>防災・安全に関する知識を活用し、学校生活や日常生活の中で判断し行動できるようにする。</td></tr> </tbody> </table>		1学年	2学年	3学年	体験や情報を通じて、防災・安全に関する知識を理解し、自分自身で身を守る方法を身に付けさせる。	体験や情報を通じて、防災・安全に関する知識を理解し、自分自身で身を守る方法を身に付けさせる。	防災・安全に関する知識を活用し、学校生活や日常生活の中で判断し行動できるようにする。		
1学年	2学年	3学年									
体験や情報を通じて、防災・安全に関する知識を理解し、自分自身で身を守る方法を身に付けさせる。	体験や情報を通じて、防災・安全に関する知識を理解し、自分自身で身を守る方法を身に付けさせる。	防災・安全に関する知識を活用し、学校生活や日常生活の中で判断し行動できるようにする。									